

子どもたちの 笑顔が輝くまち 訓子府

本町では「安心して『子ども』を産み、育てられるまちづくり」をめざし、各種子育て支援事業を実施しています。認定こども園「わくわく園」などの施設も充実し、子どもたちの笑顔が輝くまちへと歩んでいます。



◆子ども未来課◆

○多子世帯保育料応援補助金

地域子育て支援の中核となる施設が認定こども園「わくわく園」です。わくわく園に通う園児のいる世帯の負担軽減を図る制度です。

第1子が中学生以下で、第2子以降がわくわく園に入園している場合、保育料は第2子が3分の1、第3子以降は無料になります。(非課税世帯の第2子以降と0から2歳までの第2子以降も無料になります)

○託児無料券交付事業

生後3か月から1歳までのお子さんがある保護者の育児負担軽減とリフレッシュを目的に、子育て支援センター「ひだまり」で行う6時間分の託児無料券を交付しています。ひだまりで実施する各種事業で、個人および集団での託児の際に利用できます。

◆福祉保健課◆

○子ども医療費の助成

この制度は、子ども医療費の一部を保護者に助成することで、疾病の早期診断・早期治療を促進し、子どもの保健の向上などを図ります。

「子ども医療費助成制度」は、平成30年8月から対象者全員に受給者証を発行しています。

中学生までの入院・通院・訪問看護の初診時一部負担金を除く医療費を助成します。

○母親教室・両親教室

妊娠や出産についての学習や母親・父親同士の交流の場として開催しています。

両親教室ともに年3回(6月・10月・2月)開き、母親教室は助産師や歯科衛生士などのスタッフが、妊娠中の不安や悩み解消の手助けなどを行っています。両親教室では、妊婦疑似体験や赤ちゃんの扱い方などについて学習できます。



主な子育て支援事業を紹介します

◆町民課◆

○紙おむつ処理用ごみ袋支給

満2歳未満の乳幼児を育てている世帯に町指定ごみ袋を支給するものです。紙おむつ処理のため1か月当たり、「燃やすごみ袋(小)10枚入り1袋(最大24袋240枚)」を出生届や転入の手続きの際に一括で配布しています。



◆企画財政課・管理課◆

○高校、大学生のための支援も

高校、大学就学などに対してもさまざまな支援策があります。高校生などが北見や置戸に通学する場合、北見バス通学定期の北見・置戸間の利用区間に対応する運賃の2分の1を助成する制度や高校生以上に最大3万円を貸し付ける町独自の無利子の奨学金制度もあります。



【福祉保健課】

- ・妊婦健診
- ・特定不妊治療費助成
- ・不育症治療費助成
- ・未熟児養育医療費助成
- ・障害児通所支援制度

【子ども未来課】

- ・子どもインフルエンザ予防接種助成(1歳から義務教育終了まで)
- ・任意予防接種助成(おたふくかぜ・ロタウイルス)
- ・フッ素塗布(1歳から小学校入学前まで)
- ・フッ化物洗口(4、5歳児および小学生対象)
- ・乳幼児健康検査

【管理課】

- ・姉妹町津野町との交換留学
- ・就学援助費助成
- ・特別支援学校交通費助成
- ・訓子府高校教育振興支援

【社会教育課】

- ・スポーツ少年団・子ども会活動支援

そのほか、左記のように数多くの子育て支援策を実施しています。また、施設では認定こども園「わくわく園」のほか、子育て支援センター「ひだまり」、児童センター「ゆめゆめ館」を整備し、居武地区の「みつばちクラブ」への支援などハード・ソフト両面で「安心して子育てできるまちづくり」を推進しています。



■問合せ

- ・企画財政課 (☎ 47-2115 役場2階 窓口12番)
- ・町民課 (☎ 47-2203 役場1階 窓口1番)
- ・福祉保健課 (☎ 47-5555 総合福祉センター 窓口7番)
- ・管理課 (☎ 47-2122 役場2階 窓口14番)
- ・子ども未来課 (☎ 47-2367 認定こども園内)
- ・社会教育課 (☎ 47-2121 町公民館内)

